

令和5年度 卒業証書授与式を行いました

3月1日の卒業式では、来賓としてPTA会長 布野 様、学校運営協議会会長 加茂 様、学校運営協議会委員 島 様にご臨席を賜り、卒業生の保護者の皆様と共に卒業生116名の晴れ姿を見守りました。

校長式辞では、「変化する時代の波に押し流されることなく、夢の実現に向かって自分らしく生きていくためには、生涯にわたってさまざまな事柄から常に学び続ける姿勢を持つことが必要です。そして、答えのない複雑な問題に最適解を示し、これからの社会をより良いものにしていきましょう。」とお話をされました。



PTA会長の布野様からは「自分で選んだ立場には大きな責任が伴います。時に苦しく、時につらくあるかもしれませんが、その中にこそ生きる喜びが存在します。これから自ら選び得た立場の中で、強い覚悟をもち、正しい振る舞いのできるカッコいい大人になってください。」とお話をされました。

在校生代表の高木さんから「先輩方は、学校生活のあらゆる面で私たちの手本となる頼もしい存在でした。私たち在校生は、先輩方が築き上げてこられた素晴らしい伝統を受け継ぎ、これからも精一杯精進して参ります」という送辞を述べました。続いて、卒業生代表の恩田さんは、『ハイキュー!!』というアニメで聞いた猫又監督の言葉で『変化を求めない者には進化もない。』という言葉で自分の心の中にあつた自分を変えたいという気持ちがかきたてられ、生徒会長に立候補しました。会長になってからの生活は、これまでと比べものにならないくらい忙しく、充実したものでした。しかし、日々の学校生活、部活動、生徒会など、すべてをこなしていくことはとても難しいことでした。それでも頑張れたのは生徒会のメンバーやクラスメイトや先生方が支えてくれたからです。学校生活を支えてくださったすべての方々へ感謝いたします。」と答辞を述べました。



校歌斉唱では全員で大きな歌声が響き渡り、思いのこもった校歌斉唱となりました。卒業式終了後、3年生は各教室へ移動し、卒業に際し3年間の思いを語り合いました。また、担任や各科の先生方からも温かい応援メッセージを送ってもらいました。

